







〈本体商品の取付情報〉


年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。
				取付キット類			注意事項	
				型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		
H24/7～現在	NSP140系 NSP141系 NCP141系 NCP145系	ワイド2D窓口付車 (オーディオレス) 注1	[W2D]	RD-Y101DK	 注2	5,000円	注3,4,5,6,7	純正バックカメラ接続アダプター(注12) ●KK-Y301BA(Ⓡ) 5,500円
			[2D]	KK-Y55DE(Ⓡ)	 注8	4,000円	注5,6,7,9,10	 注11

- (注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口で純正ブラケット付)です。
- (注2) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注3) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注4) 電源ケーブル類を付属しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y101DKは不要です。
- (注5) スピーカーなし車(Vグレード)の場合はスピーカーの取付けが必要になります。
- (注6) ラジオアンテナの接続は、ディーラーオプションのワイド2Dナビ/オーディオが純正「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」を使用してHFC→JASOに変換されている場合は、車両側に接続されている「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」をそのまま使用して接続します(この場合、キットまたは商品に同梱のアンテナ変換コネクタは使用しません)。
- (注7) H24/7～H27/6車にメーカーオプションのCD+AM/FM&ステアリングスイッチ付車は除きます(未調査で取付可否は不明です)。
- (注8) KK-Y55DE(Ⓡ)には窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクタ(5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)等が同梱されています。
- (注9) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口車用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル(L、R)は使用しません。
- (注10) ディーラーオプションのワイド2Dナビ/オーディオ付で、ラジオアンテナの接続に純正「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」を使用してHFC→JASOに変換されている場合は、取付キットKK-Y40D II(Ⓡ)/KK-Y45D II(Ⓡ)でも取付可能です。
- (注11) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプターKK-Y201ST(Ⓡ)(希望小売価格8,000円、税別)、または別売のステアリングリモコンケーブルKJ-Y101SC(Ⓡ)(希望小売価格2,000円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能ですが、取付ける商品によって使用する別売オプションや使用可否が異なりますので、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注12) メーカーオプションのナビレディパッケージ付車の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプターKK-Y301BA(Ⓡ)(希望小売価格5,500円、税別)ではRCA端子で、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブルRD-Y101BC(希望小売価格3,000円、税別)ではサイバーナビの2018年モデル(AVIC-CW902/CZ902等)、2017年モデル(AVIC-CW901/CZ901等)、2016年モデル(AVIC-CW900/CZ900等)に接続できる端子形状で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
[P]	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ					ユニットタイプ			サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040					TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F		TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
4ドア ④	ダッシュ	①②						◎③													
	荷室側面	①②⑤	×	×	×	×	◎⑥⑦										×	○ ⑩⑪⑫ リアピ ラー部 トリム	×	⑬	
	Rシェルフ								⑧												
<p>※H24/7～現在車の2WD車でスペアタイヤなし車（全車標準）の場合には、スペアタイヤ取付スペースに「TS-WX610A」の取付けが可能です（注14参照）。なお、2WD車でスペアタイヤ付車の場合は取付不可で、4WD車への取付可否は未調査で不明です。</p> <p>① 純正スピーカーは10cmサイズ（レモンタイプ）スピーカーです。 ② H27/7に追加された4スピーカー+天井スピーカー付車については、未調査で取付可否は不明です。 ③ 端子を車両の後方向にして取付けます。 ④ スパイドは右側がフロント/リアドアで、左側がスライドドアのみの変則4ドアです。 ⑤ 純正スピーカーの取外しはリアシート、リアサイドトリムの取外しが必要で、作業は複雑で多少時間を要します（リアサイドトリムは左右で形状が違うため、取外し方は左右で異なります）。 ⑥ 純正リアスピーカー付の場合に取付可（リアスピーカーなし車は純正ブラケットが非装着で取付不可）。 ⑦ 車両配線との接続は付属のコードが合わないため配線加工が必要ですが、配線が届かない場合は、車両側配線のテープ止め部を外して接続します。 ⑧ ディーラーオプションのトノカバー付車の場合で、未調査で取付可否は不明です（ボックスタイプスピーカーは、強度・スペースなど問題がなければ取付可能ではないかと推測されます）。 ⑨ スピーカー本体の後部がリアピラー部トリムに当たるため取付不可（トリム最後方の直線部はトリムの取付強度が弱いため取付不可）。 ⑩ リアピラー部トリムの中間位置にある、シートベルト取付部上方のやや前方寄りに取付可。但し、トリム裏側のリブ（左右で形状が違う）の切取加工が必要です（シートベルト取付部上方のやや後方寄り、裏側にあるリブの切取りが不可のため取付不可で、トリム最後方の直線部はトリムの取付強度が弱いため取付不可）。取付けは水平・上向き・後向き取付け可（水平取付時、ヘッドクリアランスがとれない場合は上向き・後向き取付けのみ可）。 ⑪ カーテンシールドエアバッグ（メーカーオプション）付車は取付不可。 ⑫ トリム裏側のリブの切取加工はリアピラー部トリムを外す必要があり、作業は複雑で時間を要するため余りお奨めできません。 ⑬ ヘッドクリアランスがとれないため取付不可（取付け自体はTS-STH700と同位置・同条件で可）。 ⑭ 2WD車でスペアタイヤなし車の場合に、床部の鉄板にあるスペアタイヤ取付用のネジ穴に直接取付け可。但し、デッキアンダートレイは使用不可になり、また、フロアボードとスピーカー本体の間に約25mmの隙間があくため、別途保持部材が必要です。取付けに使用する付属品：①、④、⑤、⑪、⑬、⑭、⑮、⑰～⑲。なお、2WD車でスペアタイヤ付車の場合はホイール内に取付け自体は可能ですが、フロアボードが約15mm浮いてガタ付くため取付不可。</p>																					

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可（別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要）
●	取付可（鉄板加工が必要）	×	取付不可
△	取付可（別売の「スぺーサー」使用）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。